

もくじ

特集 令和7年度定時総会

- 01 総会Q&A
- 03 理事長挨拶・新役員紹介
- 04 安全・適正就業対策委員会だより
- 05 各区役員紹介
- 07 出張所紹介
- 11 7区通信
- 14 会員紹介
- 15 互助会だより(裏表紙)



令和7年度定時総会

令和7年度 公益社団法人福岡市シルバー人材センターの定時総会を、6月6日(金)午後2時より、福岡市民ホール中ホールにて開催いたしました。当日は、総会員数6,708名のうち、223名が出席され、委任状提出者2,477名、議決権行使者845名を含め、多くの会員のご協力をいただきました。

総会では、中央区の桃崎悦子さんの司会進行のもと、菊堂理事による開会宣言に続き、中川伸司理事長よりご挨拶がありました。また、ご来賓として高島市長からの祝辞(代読:藤本福祉局長)と、打越市議会議長からもお祝いのお言葉をいただきました。

その後、祝電の披露に続き、「公益社団法人福岡市シルバー人材センター表彰規程」に基づき、功績表彰が行われました。今年度は、123名の方が功績表彰を受けられ、早良出張所には特別表彰が贈られました。会場からは大きな拍手が送られ、和やかな雰囲気の中で表彰式が執り行われました。

総会の議長には城南区の橋本修一さんが選出され、慎重な審議の末、すべての議案が原案どおり可決され、このうち理事の退任に伴う役員選出議案の可決により、後任の理事が選任されました。退任された藤田理事には、これまでセンターの発展に多大なるご尽力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。

総会の締めくくりとして、瀧川理事より閉会の言葉が述べられ、令和7年度定時総会は滞りなく終了いたしました。

なお、定時総会出欠届に添えていただいたご質問・ご意見へのセンターの考え方については、本紙1・2ページに掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

会員の皆さまにおかれましては、今後ともセンター事業へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



令和7年度実績 (令和7年5月)

会員数	男性	女性	就業者数	就業率
6,744人	3,952人	2,792人	3,044人	45.1%

公益社団法人
福岡市シルバー人材センター
■<https://www.fukuoka-sjc.org/>

総会 Q & A

安全・適正就業

Q 暑い夏の屋外作業対策は？
夏場の配分金をあげてほしい

暑い中の就業、いつもありがとうございます。夏場の就業に関しては、各職群及び各会員個人で調整を行いつつ、無理のない就業をお願いしているところです。熱中症予防に関しては、シルバーだよりや各種会議の中などでお知らせするとともに、令和6年7月から「熱中症見舞金制度」に加入しております。夏場の配分金を上げることは、公共業務等の年間契約において調整が困難であること、他都市シルバー人材センターでも実施例がないこと等から課題がありますが、引き続き検討してまいります。

Q シルバーに定年が必要でしょうか？

シルバー人材センターには定年はございません。ただし、安全・適正就業を目的として一部の業務（運転業務と駐輪場指定管理業務）に「年齢制限」を設けています。運転業務は原則として75歳の誕生日の属する月末まで、駐輪場指定管理業務は指定管理業務の難易度や早朝・深夜就業を考慮して、原則として78歳の誕生日の属する前月末まで（令和6年4月に77歳の誕生日の属する前月末までから変更）としております。

なお、駐輪場指定管理業務を継続して受注するためには、年齢制限及び就業年限の見直しでは根本的な解決となりませんので、新たに駐輪場管理員に就業していただく会員の皆さまが必要となります。引き続き、駐輪場管理員の増員策を検討してまいります。

Q 安全担当者による剪定現場の地道なパトロールや細かい配慮のお陰で安全な作業に集中できています

いつも安全作業で就業していただきありがとうございます。安全担当者によるパトロールは、就業する会員の皆さまの安全を常に考え声掛け等を行っております。今後も継続して行ってまいりますので、引き続きよろしくお願い致します。



会員拡大

Q シルバー人材センターの認知度・イメージアップに向けた具体的なPR活動は？

市政だよりやホームページ、就職情報誌、高齢者を対象とするイベント等によるPR、県や市、ハローワークなど、他の機関と合同でのセミナー等を開催するとともに、各区の会員拡大員を中心に、当センターのPRと入会を勧めるチラシ等のポスティング等に取り組んでおります。

また、会員の皆さまの日ごろからの活躍そのものがイメージアップにつながっているものと認識しています。

就業開拓・職業紹介

Q 応募職種が増えると嬉しい

会員の皆さまに就業を通して生きがいを持って活動していただくため、事務局では多様な就業機会を確保できるよう努力してまいります。

なお、労働者派遣事業につきましては、就業開拓専門員を5出張所に配置し、大手スーパー・量販店などの流通業界や、幼稚園・介護施設などの福祉・サービス業界等、新たな就業開拓に取り組んでおります。今後も引き続き、就業先の確保に取り組んでまいります。

Q 就業紹介は出張所からの連絡を待つしかない？
もっと就業紹介してほしい

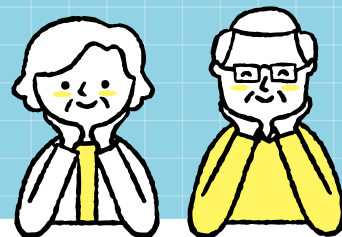
就業紹介は各出張所が行っておりますので、お気軽にお問合せください。また、ホームページ内の会員専用ページや「smile to smile」では、ご自宅からお仕事の募集情報が確認できますので、ぜひご活用ください。

配分金

Q 交通費を出してほしい

シルバー人材センターでの多くのお仕事は、請負・委任業務として個人事業主である会員の皆さまに担っていただいています。この場合、配分金の中に交通費が含まれることとなります。なお、雇用労働である派遣業務の場合は、請負・委任と同様お近くにお住まいの方を紹介するようにしていますが、居住地から離れた場所で就業する場合などに交通費が支給される場合があります。

みなさんの気になる「アレコレ」にお答え！ その他ご質問も、お気軽にお問い合わせください！



駐輪場

Q 利用者のためにも駐輪場の設備を改善してほしい

市営駐輪場は市の施設であり、各駐輪場の運営方針・設備・改装等については、市が決定しています。駐輪場の施設老朽化や安全管理については適宜、事務局から各区役所に報告して対応の要望をしており、各区役所で緊急性を判断の上、順次、区役所が改修等を実施しています。今後とも、指定管理者として必要な要望を行ってまいります。

Q 駐輪場管理員の欠員を補充してほしい

駐輪場指定管理業務では、新たに駐輪場管理員に就業していただく会員の皆さまへの就業紹介に努めていますが、業務が難しいとの理由で辞退されることが多い状況です。このため、令和6年度から駐輪場新規就業会員（再チャレンジ就業会員を除く）に対する研修を担当する担当者（チューター）制度を導入し、新規就業会員にとって分かりやすい研修を体系的に実施し、新規就業会員の皆さまの定着を図っております。駐輪場就業中の皆さまのご協力をお願いいたします。

その他

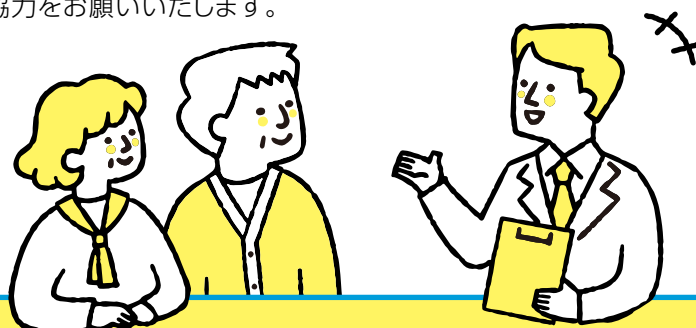
Q 令和6年度の赤字1,480万円の原因は？

収入面は、福岡市から受注しております公共事業の受注が増えたことにより前年度より増収となりましたが、支出は、人件費が増えたこと、また、インボイス制度が施行されたことにより、会員の皆さまの配分金に係る支払消費税をセンターが負担することになったため、令和6年度は赤字決算となりました。

引き続き事業拡大等とともに、費用の節減や会員のデジタル利用促進等効率的な事業運営に努めます。

Q ハラスメント防止対策は？

当センターは令和7年3月10日に「ハラスメントの防止に関する基本方針」を定め、ホームページに掲載し広く周知しております。またハラスメントについては、職群の接遇研修や安全・適正就業講習会などを通じて会員の皆さまへ周知徹底を図っております。ハラスメントに対しお困りの際は、所属出張所もしくは事務局へご相談ください。



協力事業所 顕彰について

令和7年度の協力事業所顕彰の対象事業所が、6月6日開催の定時総会において発表されました。

協力事業所顕彰は、当センターの趣旨を深くご理解いただき、安全・適正な就業環境のもと、長年にわたり会員への就業機会を提供された事業所様を顕彰するもので、各事業所様を訪問し、感謝状と記念品を贈呈いたします。

また、シルバーだより8月号・10月号の「就業先情報」で順次、各事業所様をご紹介します。

事業所名	
東 区	福岡市立福岡100プラザ東
博多区	社会福祉法人 TheWAYたんすい保育園
中央区	株式会社アクタス
城南区	社会福祉法人福岡市社会福祉事業団 障がい者地域生活・行動支援センター か〜む
早良区	社会福祉法人良和会 こぐま保育園
西 区	特別養護老人ホーム 七樹苑

令和7年度協力事業所顕彰対象事業所

理事長挨拶

中川 伸司

炎暑の中、会員の皆さまには、シルバー会員として、頑張っていることに感謝申し上げます。

日本では今や65歳以上の方が約3.4人に1人という「超高齢社会」を迎えており、高齢者の皆さまの活躍がますます期待されております。こうした中、私たちシルバー人材センターは「人生百年時代」において、地域社会に貢献しながら、その生きがいや居場所を見つける場として、重要な役割を担っております。

現在、当センターでは「会員拡大」を最重点課題の一つとし、取り組みを進めています。コロナ禍以降、会員数の増加は伸び悩んでいるものの、令和6年度末の会員数は6,644名となり、令和5年度にわずかに届かなかったものの、女性会員は4年連続で増加し、過去最高の2,742名となりました。

また、契約金額においても、請負・委任、派遣のいずれの事業も前年度を上回る実績を上げることができました。

これは、会員の皆さまが日々の仕事に真摯に取り組まれた成果であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年11月から施行された「フリーランス法」を受け、厚生労働省より、会員の皆さまが安心・安全に働けるよう契約の見直しが求められております。当センターでも、今年度から新たな契約方式に移行してまいります。

この新しい方式では、形式上は発注者と会員の直接契約となりますが、実務面ではこれまでと大きく変わることはありません。センターが間に入り、これまでどおり業務の調整や支援を行い、安心して働ける環境をしっかりと守ってまいります。

今後とも、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、高齢者の皆さまがいきいきと活躍し、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存でございます。そのためには会員の獲得や事業の拡大・発展に向けて、より一層努力するとともに、安全就業につきましても、会員の皆さまのためにしっかりと取り組んでまいります。

結びに、会員の皆様方のますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

新役員紹介

6月6日(金)の定時総会において、役員として選任された方を紹介します。

非常勤理事(各種団体推薦)

満生 美保 まんしょう みほ



引き続き就任中の理事・監事

常務理事 ●三笥 和弘

非常勤理事(各種団体推薦) ●藤本 広一 ●猪野 猛 ●平田 貢一郎 ●黒瀬 茂美

区委員長を兼ねる理事 ●菊堂 民生 ●川島 良一 ●世利 通子 ●溝部 修二 ●池田 誠司
●木下 勇治 ●清水 英次

専任担当理事 ●藤澤 守 ●森川 鈴江 ●中野 清 ●吉富 秀樹 ●瀧川 秀一

監事 ●佐藤 輝 ●小山田 豊明

安全・適正就業対策委員会だより

「夏型交通事故」という言葉を知っていますか？ 暑さからくる疲労などによる居眠り、漫然運転により起こる事故で、7月、8月は重大事故が増える傾向にあるそうです。

車を運転する方、自転車に乗る方、徒歩で移動される方、それぞれの立場で周囲に注意しながら、交通事故にあわないように注意しましょう。

事故事例1

就業先に徒歩で向かう途中、横断歩道の終わりで歩道との段差につまずき転倒した。

傷害

右手中指と右手首を骨折

対策

常に前方の状況を確認し、段差を注意しながら歩く。
かかとの上げ下ろしや、もも上げ運動などをすることで、足を上げる筋力を鍛えておく。



事故事例2

園庭の除草作業中、草に隠れていた散水用ホースを手鎌で切断した。

賠償

散水用ホースの修理費用

対策

作業開始前にホースなどの工作物を確認し、作業会員全員で把握する。棒を立てるなど目印をつけることで、忘れないようにしておく。



令和7年度事故報告

令和7年5月末現在(累計保険適用件数)

傷害事故

7件
(前年度比+3)

賠償事故

6件
(前年度比+4)

自動車事故

1件
(前年度比±0)

合計

14件
(前年度比+7)

熱中症は 予防 と 工夫 で対策を!!

いよいよ夏本番です。この夏も厳しい暑さが予想されているため、皆さんで対策を取りましょう!

予防

水分はとにかく
「こまめに」
とうろ!

塩分は日々の
食事
で「程よく」摂取

睡眠時は
エアコンなどを
使用して
快適環境に。

しっかり食べて、
十分な休養を!

工夫

エアコン・
扇風機を活用!
室内は
涼しく保とう

通気性の良い
衣服を着よう

体調に合わせて
行動しよう

冷却グッズを
活用して
体を冷やそう

| 令和7年度各区役員紹介

	東 区		博多区		中央区	
副委員長	井手 茂	川村 弘美	吉富 庄五	田村 克代	出口 喜也	平井 智子
職群班長	木村 勸 (剪定)	沖島 邦雄 (駐輪場)	葛島 広昭 (剪定)	村井 和宣 (駐輪場)	富田 眞一 (除草)	八尋 静子 (筆耕)
	西尾 浩一 (刈払)	藤澤 正典 (街頭指導)	犬山 喜久 (刈払・除草)	桑原 芳彦 (リサイクル)	未定 (剪定)	諸永 亨子 (福祉家事援助)
	亀井 駿廣 (除草)	本郷 やよい (福祉家事援助)	松野 初美 (筆耕)	岩坪 孝吉 (除草)	未定 (剪定)	未定 (公園)
	佐々木 かよ子 (筆耕)	篠崎 治作 (広告)	穂葉 みつ江 (福祉家事援助)	入船 康雄 (東平尾公園)		
	福田 孝一 (維持補修)		白石 寛治 (学校法人滋慶学園)	馬場 初代 (ペイサイドミュージアム)		
			野田 典子 (福岡アジア美術館)			
地域班長 (地域班リーダー※)	川添 伸悟 (西戸崎)	中小路 隆晴 (千早西)	田北 隆喜※ (博多1)	成吉 幸三 (東光)	松岡 貴美子 (赤坂)	中島 泰明※ (当仁1)
	入江 さち子 (奈多)	竹崎 壽郎 (城浜A)	清田 隆行 (博多2)	小山 武輝 (東吉塚)	山本 浩一※ (小笹1)	榎下 紀子 (当仁2)
	辻 良成 (和白)	山口 政徳 (城浜B)	井上 勝登 (住吉)	木下 重光※ (板付北1)	桧垣 雅道 (小笹2)	横手 純子※ (春吉)
	福原 康男※ (美和台A)	古賀 悦子※ (名島A)	吉田 信幸 (美野島)	小関 公則 (板付北2)	沖永 俊郎 (草ヶ江1)	菓子野 富造 (南当仁1)
	西尾 則光 (三苫・美和台B)	藤澤 正典※ (名島B)	玉井 博 (千代1)	久松 栄二※ (弥生)	鈴木 理恵※ (草ヶ江2)	増田 由美 (南当仁2)
	曽我部 一夫 (和白東A)	片平 裕二 (舞松原)	上田 勇治 (千代2)	牛島 弘人 (宮竹)	酒見 暁 (警固1)	佐々木 喜久江※ (福浜1)
	津川 孝明 (和白東B)	西岡 博光 (若宮)	小代 千静 (吉塚)	釘宮 勝彦 (那珂1)	樋水 公二 (警固2)	奥村 美智代 (福浜2)
	野田 與四男 (青住丘A)	丸浜 泰広 (青葉)	岩本 文雄 (席田)	吉村 清則 (那珂2)	丸尾 和弘 (簀子)	古賀 皓一 (平尾)
	寿田 祥二※ (香住丘B)	井上 繁男※ (八田)	白垣 紀雄※ (月隈)	平野 健一 (那珂3)	嶋田 しづ子 (高宮)	小江 努※ (案院)
	山田 秀志※ (香椎下原A)	清水 克司 (多々良A)	光安 知之 (東月隈1)	下司 絢子 (板付1)	池之上 三郎※ (笹丘1)	池田 輝行※ (舞鶴)
	中川 和博 (香椎下原B)	高田 巧二※ (多々良B)	手嶋 芳男※ (東月隈2)	森本 道雄 (板付2)	荻野 信行 (笹丘2)	
	泉 建起 (箱崎B)	木寺 敬一 (松島)	山本 利秋※ (三筑1)	城戸 篤 (那珂南1)		
	福本 貴敬 (香椎東A)	中尾 和喜※ (宮松)	佐藤 聡 (三筑2)	橋本 直邦 (那珂南2)		
	古舘 幸雄※ (香椎東B)	井浦 光正 (東箱崎)	佐藤 修一 (春住)			
	西岡 けい子 (香椎浜)	松浦 明子※ (馬出)	白橋 真理子 (堅粕)			
	塩塚 喜信※ (千早・香陵)	吉村 順子 (箱崎A)				
	宮崎 明 (原田)	薦田 源成※ (香椎A)				
	三山 博※ (香椎B)					
広報委員	宮川 洋		白石 寛治		桃崎 悦子	
運營業務担当	小野 真由美 (基幹事務)	菊池 邦彦 (基幹事務)	森永 克己 (公共維持補修)	中野 則子 (基幹事務)	香月 英明 (基幹事務)	大牟田 裕子 (基幹事務)
	井手 茂 (安全・適正)	坂田 英文 (公共)	福永 初男 (公共維持補修)	高江 真 (公共)	出口 喜也 (基幹事務)	平井 智子 (基幹事務)
	山口 幸司 (公共維持補修)	谷口稔・川部秀樹 (派遣)	吉富 庄五 (安全・適正)	池田 泰子 (公共維持補修)	甲斐 康弘 (公共)	黒木 睦夫 (安全・適正)
	坂口 多加子 (総合事業)	樋田 光男 (公共維持補修)	田村 克代 (福祉家事援助)	西 啓四郎 (派遣)	緒方 理恵子 (福祉家事援助)	浦志 幸弘 (派遣・会員拡大)
	大谷 米造 (基幹事務)	高木 真理 (基幹事務)	岩佐 俊一 (剪定発注先確認事務)		森永 玲子 (総合事業)	鹿山末男・岩清水恵 (公共維持補修)
	山口 眞一 (剪定発注先確認事務)	西村 信明 (基幹事務)			田河 治 (公共維持補修)	山中 美智男 (剪定発注先確認事務)
		内野 幸一郎 (公共維持補修)				
互助会業務委員	唐川 優文		池田 泰子		甲斐 康弘	

南 区		城南区		早良区		西 区	
黒木 正利	大内田 倶子	池田 陽一郎	吉岡 寛子	小代 善稔	尾立 聡子	田之上 孝司	伊藤 敬子
山下 聡 (剪定)	伊東 末見 (駐輪場)	松本 剛 (剪定)	吉次 信博 (駐輪場)	柴田 正彦 (剪定)	相原 秀文 (駐輪場)	山本 浩司 (剪定)	鶴田 剛介 (駐輪場)
大神 俊明 (刈払)	永吉 伸男 (街頭指導)	松原 正昭 (刈払)	用松 信夫 (街頭指導)	児玉 初市 (刈払除草)	楠本 好史 (街頭指導)	俵口 康志 (刈払)	井上 正幸 (街頭指導)
竹崎 雅隆 (除草)	田淵 優子 (福祉家事援助)	古川 栄之助 (除草)	大場 久美子 (福祉家事援助)	岡本 幸夫 (除草)	立山 俊生 (資源回収)	藤木 洋子 (除草)	柳ヶ水 幸治 (ペイペイドーム)
				大崎 暢子 (筆耕)	興梠 順子 (子どもプラザ)	馬原 なぎさ (福祉家事援助)	伊藤 照枝 (筆耕)
				大森 明美 (福祉家事援助)	楠根 進 (区役所駐車場)		
北原 洋二 (高木)	平原 悦男 (若久1)	伊東 親吾 (城南A)	齋藤 龍行※ (七隈A)	安武 イツ子※ (田村)	山崎 宣章※ (賀茂1)	中畑 秀一※ (愛宕)	井上 榮※ (愛宕浜)
関 和哉※ (塩原)	小沼 信幸 (若久2)	正月光郎※ (城南B)	三浦 光恵※ (七隈B)	岩崎 利乗 (内野1・曲刈)	木下 明美 (賀茂2)	宇佐美 加代子 (内浜東)	生島 和憲※ (姪浜)
大辻 義生※ (横手)	松本 陽治※ (大池)	岸川 純子 (鳥飼A)	平尾 義和※ (片江A)	佐藤 義国 (内野2・脇山)	森田 雅博※ (原)	倉田 ひろ子 (内浜西A)	高口 頼光※ (姪浜南)
前田 久雄 (弥永)	吉岡 智※ (花畑)	折尾 信幸※ (鳥飼B)	泉 耕一郎 (片江B)	藤井 洋一 (入部)	永松 公一※ (原西1)	園田 初美 (内浜西B)	富崎 末男 (金武)
太田 宏※ (弥永西)	衛藤 宗宣※ (宮竹)	光吉 秀雄 (別府A)	大坪 佐重喜 (長尾)	山口 千佐子 (飯原)	福島 ふじ子 (原西2)	有浦 信泰 (石丸北)	久保 美知子 (下山門)
塩手 彫史 (東花畑)	藤林 俊子 (老司)	田中 瑞鶴 (別府B)	高野 きくえ (堤丘)	田口 千津子 (飯倉1・飯倉中央)	和田 福代 (原北)	井上 博美※ (石丸南)	熊丸 敬子※ (下山門団地西)
本村 登 (野多目)	池野 洋一 (日佐)	篠原 宏 (田島A)	仲田 典夫 (堤)	福川 久男 (飯倉2)	小田 泰三 (高取)	加藤 健一 (福重東)	応戸 義孝 (今宿)
銭盛 秀樹※ (大楠)	小川 洋※ (柏原)	姫野 高志 (田島B)	平山 正長 (南片江A)	江口 良太 (百道・百道浜)	阿比留 千津子※ (四箇田1)	松山 義廣 (福重西)	行弘 豊 (今宿南)
榎園 昭夫 (西高宮1)	久保 一徳※ (西花畑)	池内 ツギヨ (金山A)	波多江 由美子 (南片江B)	伊藤 健司※ (野芥1)	小松 久美枝 (四箇田2)	大園 信義 (城原)	福島 妙子※ (玄洋A)
深川 武 (西高宮2)	桑原 令子 (長住)	恵良 征一郎 (金山B)		井上 洋保 (野芥2)	島田 孜 (室見)	大場 敬子 (壱岐)	岡田 弘 (玄洋B)
広島 孝義※ (三宅1)	五藤 高久 (西長住)			楠根 進※ (有住)	坂田 伸※ (西新)	田添 利光 (壱岐東)	谷口 展也 (周船寺北)
原口 悟※ (三宅2)	原 桂子 (鶴田)			豊田 邦夫※ (有田1)	井手 巖※ (早良)	神野 誠二 (壱岐西)	吉原 雄二※ (周船寺南)
津山 正憲 (筑紫丘)	寺田 照夫 (東若久)			河野 正治※ (有田2)	吉野 弘子 (大原1)	田中 雄一※ (壱岐南A)	深町 光治 (元岡)
平田 信治 (長丘)	池永 新※ (玉川1)			猪野 敬一郎※ (田隈1)	大村 弘子 (大原2)	田久保 知敏※ (壱岐南B)	城 千賀男 (今津北崎)
	長濱 博子※ (玉川2)			安藤 和彦 (田隈2)	中野 厚生 (小田部)	宮崎 秀輔※ (西陵)	永延 典子 (内浜西C)
鳴岡 裕司		衛藤 忠済		中川 茂		大西 秀人	
出島 順子 (基幹事務:ポスティング)	荻原 慎一 (基幹事務)	井手 朝子 (基幹事務)	吉村 裕治 (公共)	三坂利明・中山聡 (安全・適正)	松本 喜久雄 (基幹事務)	久山 由美 (基幹事務)	隅田 祥彦 (安全・適正)
澤 広海 (安全・適正)	山下 千佐子 (基幹事務)	井上 和子 (福祉家事援助)	池田 陽一郎 (派遣・会員拡大)	河村 勉 (公共)	安本 博子 (基幹事務)	宮城 憲三 (公共)	伊藤 敬子 (基幹事務)
黒木 正利 (会員拡大)	工藤 洋士 (公共)	小石澤 和洋 (公共維持補修)	茶屋原 道雄 (公共維持補修)	小代 善稔 (会員拡大)	尾立 聡子 (福祉家事援助)	梅津 るみ子 (基幹事務・会員拡大)	為近 恵理子 (福祉家事援助)
西村 正志 (公共維持補修)	大内田 倶子 (福祉家事援助)	藤 勇三 (剪定発注先確認事務)		大曲 加代子 (総合事業)	中野 良則 (公共)	木田 勇二 (公共)	田之上 孝司 (基幹事務)
松本 知之 (公共)	渡辺 利男 (派遣)			西田 哲郎 (公共維持補修)	牧野 敏夫 (公共維持補修)	稲富 五美 (総合事業)	馬田 敏郎 (派遣)
長谷川 裕 (民間・清掃)	神永 敏郎 (公共維持補修)					武市 実 (公共維持補修)	本中野 多賀子 (公共維持補修)
黒木 正利		井手 朝子		三坂 利明		木田 勇二	



東区

菊堂委員長のひとこと

本年度の当出張所運営重点指針として『健康である限り、働く意欲と能力のある会員に安全適正な就業の場を確保・提供し続け、もって充実した高齢者の生きがいが得られる出張所でありたい』と思っています。

- ①安全適正就業の継続と事故の再発防止
- ②シルバー会員の拡大…1,115名
- ③地域社会のニーズに的確に対応できる出張所運営体制の確立
- ④会員のデジタル知識の向上…楽しいパソコン教室の開催

などを掲げ、職員各位が共通意識をもって邁進したいと思います。

会員の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。



博多区

川島委員長のひとこと

今年度の会員拡大については、出張所の全職員が意識を持って率先垂範の取り組みができるように先頭に立って推進し、会員一人一人に声かけをしながら、どれだけ会員数1000名に近づけるかを目標に取り組んでまいります。

事故に対しては、「安全はすべてに優先する」を肝に銘じ、重篤事故「0」を目指し、安全就業を徹底してまいります。

また、今年は校区の秋祭りに初めて参加しますので、手芸サークルのメンバーを中心に準備を進めているところです。

この他、カラオケサークルも立ち上がり、サークル活動を活発に進めてまいります。

博多出張所は、川島委員長以下14名(職員含む)のスタッフで運営しています





世利委員長のひとこと

人と人とのつながりがますます大切になる今、シルバー会員の皆様の経験や知識が社会に求められています。そうした思いを一人ひとりに寄り添いながら、やりがいや生きがいにつながる活動を今年度も引き続きしていきたいと思っています。

中央出張所はこんなところです

中央出張所は、福岡市営地下鉄七隈線の薬院大通り駅に直結した薬院大通センタービルの3階にあります。世利委員長以下16名(職員含む)の体制で、会員の皆さまの就業機会をより多く提供できるよう努力しています。皆さまのご支援のほどよろしくお願いいたします。



溝部委員長のひとこと

委員長に就任して3年。就任直後に発生したシルバー人材センター初めての死亡事故。安全の大切さを痛感し、必死で無事故に向けた活動をしてきました。

立候補した時の目標には、程遠い状況ですが、初心を忘れずチャレンジしていきたいと考えています。



南出張所はこんなところです



南出張所は、西鉄大橋駅から南へ徒歩10分程度のところに位置し、幹線道路から少し入った住宅街の中に事務所が点在するところにあります。事務所内は、委員長以下16名(職員含む)体制で、駄洒落交じりの会話が飛び交う、明るく、賑やかな雰囲気職場です。近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。事務所のモットー“地域・人に優しく”の合い言葉の下、お客様や会員の対応にあたっています。

城南区

池田委員長のひとこと

昨年委員長就任以来、いろいろな出来事に出会い、たくさんさんの経験をさせていただきました。今年はその経験を生かして出張所活動に頑張りたいと思っています。今年度は、会員の皆さまが健康第一、安全第一で就業していただくことを大きな目標として掲げ、安全パトロール等を更に充実させて、目標達成に向かって1年間頑張ってまいります。



城南区出張所のスタッフは総勢12名（職員含む）です

早良区

早良出張所はこんなところです



早良出張所は、地下鉄藤崎駅から徒歩3分、早良区役所の北側、早良警察署の向かい側にあります。道路からは奥まった所で、見過ごし易い立地です。又、時々、区役所の隣ということで、別館と間違ってお訪ねの方があります。

令和7年度の早良出張所の体制は、スタッフ17名（会員11名、職員6名）です。スタッフは、シフトの勤務で、全員が揃うことは少ないですが、連絡を取り合いながら一人でも多くの会員の方に、就業のマッチングが出来るよう努めています。

令和6年度は、早良区の会員数が、1,171名となり7区中で一番の所帯となりました。これは、ひとえに会員の皆様のご協力のおかげと考えています。

木下委員長のひとこと

令和6年度における会員拡大にあたり、6月6日の定期総会において特別表彰を受賞しました。

会員の皆さんからの紹介等での入会者の増が見られたことが起因していると考えています。これからも会員拡大に向け、あらゆる機会を捉えて活動していきますので、会員の皆様のご協力をこれからも宜しくお願い致します。





西区



清水委員長のひとこと



就任2年目、職群班長、リーダー、会員の皆様及び出張所スタッフのご理解とご協力により、大きな事故やトラブルもなく業務を進めています。引続き安全就業、コンプライアンス遵守、会員拡大、就業先拡大に努め笑いが絶えない出張所を目指します。

出張所 役職担当紹介



副委員長
基幹事務
田ノ上 孝二



安全就業
隅田 祥彦



互助会
駐輪場
木田 勇二



公共事業
本部職員
石長 圭美



副委員長
基幹事務
伊藤 敬子



会員拡大
基幹事務
梅津 るみ子



管理業務
嘱託職員
竹内 弘子



派遣事業
嘱託職員
間所 伸光

就業希望、互助会活動の申し込みは出張所まで。(TEL 092-881-4680) 詳細はスマホ、パソコンから「スマイルtoスマイル(スマスマ)」で内容確認願います。

会員の皆様をお願いします!

就業中もしくは就業途上に、
以下のような事故が起きた場合は、
すぐに所属の出張所へ**連絡・報告**してください!!

- 転倒したり、物にぶつかったり、機械や刃物でケガをした
- 物を壊した・トイレを詰まらせた・水道管を傷付けた・配線を切った・機械を使用して石を飛ばして車や家のガラスなどを割った など
- 作業車を運転していて、交通事故を起こした、あるいは遭った
- 作業車を塀やフェンスなどに擦った・ぶつけた
- 就業に行く途中又は帰る途中で、交通事故に遭った

等々

最近事故報告の遅延が目立ちます。必ず報告してください!



博多区

新入会員研修会

広報委員 白石 寛治

新入会員研修会

5月27日(火) 博多出張所会議室において、新入会員研修会が行われました。

博多出張所では、全職員一丸となって会員拡大に向け、街頭キャンペーンやチラシの配布、出張説明会など積極的に行ってきました。その甲斐



あって少しずつ入会者も増え、この日は午前10時から(出席者13名)と午後1時30分から(出席者9名)の2回に分けて研修会が行われるようになりました。

はじめに、川島委員長の挨拶があり、出張所の現状や安全就業・健康管理などについてお話がありました。

次いで、田村副委員長からシルバー保険や事故事例、スマスマへの登録方法等について説明の後、各担当者から仕事内容や就業時間等の説明を行い、新入会員さんも熱心に耳を傾けていました。



中央区

令和7年度
公共刈払業務スタート

広報委員 桃崎 悦子

5月8日午前8時より、晴天の舞鶴公園に奥田リーダー以下21名のメンバーが集合し、世利委員長、黒木安全担当、公共業務推進課山田課長の参加をいただき、今年度の刈払業務をスタートしました。

作業開始にあたり、世利委員長から『安全はすべてに優先する』を合言葉に、皆さん声かけあって就業してください』と、山田課長からは「通行人



の確認を怠らず、石飛ネットを適正に使用することを毎日の朝礼で確認しながら就業してください』とのお話がありました。

さらに、奥田リーダーから、当日配置の指示が行われ、井野会員の指導で軽い体操を行い、安全確認、道具の点検などが行われました。

昨年度は、公園班の作業場所での事故は0件でしたが、駐車場での事故が1件起こっています。今年の無事故への思いを新たにしてスタートを切りました。





南区

公民館と会員の 連携に“あっぱれ”

広報委員 鳴岡 裕司

令和7年4月16日(水) 10:00～快晴の中、若久公民館、シルバー人材センターの共催のもと、剪定教室が開催されました。

会員の中に、校区内の町内会長がおられ、公民館との連携がとてもうまくいきました。

当日は、公民館館長の話に始まり、竹原剪定班

長の的確なアドバイスもあり、熱心に受講して頂いた住民の方が多かったとの印象でした。樹木医の資格を持つ班長の話は剪定に止まらず、植木の管理まで及びました。1時間の座学の後、隣接した公園で実技指導を行い、実際にどう剪定していったらいいかの見本剪定も実施しました。

南区内で剪定教室は何ヶ所も実施してきましたが、今回の教室出席者人数はこれ迄の最多、24名の参加がありました。

竹原班長は今後も、シルバーの基本理念、社会貢献に寄与して行きたいと考えているそうです。



竹原剪定班長による基調講演



公民館作成のパンフレット。QRコードがついています!

城南区

刈払除草実技講習会

広報委員 衛藤 忠済

5月12日(月)快晴の下、城南区三尾池公園にて刈払除草実技講習会が実施されました。城南区・南区・早良区の3区より刈払班26名、道路維持補修班6名、関係者を合わせ45名が参加しました。

午前8時50分に講習会は始まりました。朝礼では各担当より、作業前の安全確認に始まり、道具類の正しい使用方法など、基本動作の徹底を重ねて伝えました。準備体操でウォームアップし、安全三箇条を全員で唱和、講師によるカルマ―刈払機の模範実演ののち、3班に分かれ作業実技に入りました。

今回の実技は、意図的に障害物を置いての刈払でした。刈払機を操作する人、ネットを構える人、ともに講師のアドバイスを受けながら真剣かつ正確な作業を行っていました。講習会はテンポ

良く進み、午前10時に全日程が終了しました。

城南区の刈払班・道路維持補修班は、ともに昨年度は事故ゼロを達成しました。本年度も常に細心の注意を払い、安全適正就業に徹し、「事故ゼロ」を目指してまいります。





早良区

Smile to Smile 教室

広報委員 中川 茂

5月21日(水)午前10時から出張所会議室において希望者4名の参加のもとWebサイトの「Smile to Smile (略してスマスマ)」教室が開かれました。この教室は会員とシルバー人材センターが就業に関連する情報を共有して会員の希望就業を促進する目的を持って利用者の登録を推進する為に毎月開かれています。

今回もシルバー人材センター 西出張所内のパソコン講師の早手さんから「Smile to Smile」の利用者登録とその活用について詳しく説明がありました。

参加者の一人からは、『高齢者になって社会の流れについて行くためにスマホの使い方を学びシルバー人材からの情報を得る為にSmile to Smileの登録が出来て良かったです。これからどんどん活用していきたいと思います。』との感想を頂きました。

した。

講師の早手さんは、こう述べています。『Smile to Smileは、シニア世代の社会参加に欠かせないWebツールで利用登録する会員のみなさまのアクティブライフをサポートしてくれます。』

さあ、この機会に利用登録を申請してWebサイトにアクセスして活用してみましょう。

「Smile to Smile」教室について質問等があれば早良出張所へお尋ねください。



西区

令和7年度 刈払除草実技講習会開催 豊浜緑地刈払作業始まる

広報委員 大西 秀人

4月17日(木)晴天強風の中、午前10時より、野方中央公園にて「刈払除草実技講習会」が開催されました。シルバー本部より三笠常務理事他3名、当出張所より清水委員長はじめスタッフ4名、刈払班の俵口リーダー以下23名が参加。

清水委員長から研修を通じて、怪我をしない「作業手順」、就業継続を可能にする「体調管理」の重要性を、三笠常務理事からは「刈払事故実態」説明、特に石飛ばし防止の「注意喚起」がありました。俵口班長より、研修の目的、作業時の相互



確認、研修グループ班分け等の説明の後、全員で「健康体操」。

その後、班に分かれて、約1時間刈払機等の操作実習を実施。研修終了後、中

野専任理事から安全対策としての「道具のメンテナンス」「チームワーク」の重要性を強調されました。最後に刈払作業の「安全宣言」を全員で唱和し終了。

なお今回の講習時、出張所「公共担当」の石長主査が刈払実務を共有するために、自ら進んで刈払機の操作実習の研修を受けました。

令和7年度の刈払作業が5月1日午前8時より、豊浜緑地で開始。11月までの7ヶ月間の作業。期間中、少々の雨天であっても作業中止はしないとのこと。俵口班長の話では、「他施設からの刈払要請が多くあるが受入れ出来ない状態」とのことです。





東部ブロック 刈払除草実技講習会

広報委員 宮川 洋

東部ブロック刈払除草実技講習会は、4月16日(水)9時30分から香椎浜公園で開かれました。

講習会は、①刈払作業者の安全意識の向上を図り、作業開始前の事前準備から作業完了までの安全な作業方法や作業手順の習熟②刈払機の安全な操作やネットの張り方などの基本習得③刈払作業者と集草作業者の安全な立ち位置の理解と習得を目的としたもので、会員56名が



受講しました。

最初に後藤事務局長と中野専任担当理事があいさつ。続いて講師の紹介と講習手順の概要が説明され、長谷川班長のリードで準備体操を行いました。

実技講習は、「芝刈機の操作」「刈払機(チップソー・カルマー)の操作」「ネット張り」の3班に分かれて進められました。

最後に刈り取った草を受講者全員で集草し講習会を終えました。



城南区

会員紹介

入会のきっかけ～就業

会員になって早や12年目に入りました。同じ町内に住む先輩会員に勧められたことが入会のきっかけです。

私がまだ57歳のとき、妻に先立たれ、独りで生活しなければならない状況となりました。そこで、とにかく家に閉じこもってはいけなと三味線を習い始めました。同じ頃、さきの先輩と話をするうちに会員となりました。就業先もいまの商業施設(駐車場整理業務)で4か所目です。途中ブランクもなくいまに至っています。

「継続こそ力なり」

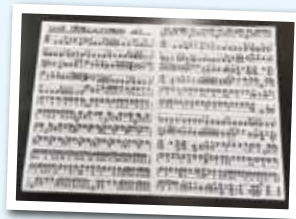
現在75歳、健康に気を使う年齢になりましたが、シルバーの仕事、趣味にと毎日楽しく過ごしてしています。また各職場で気の合った仲間と年に数回「飲みニケーション」を楽しんでいます。三味線は師範に進み、公民館等で教えながら充実した日を送っています。また今後尺八、民謡、茶道も同様に練習に精進を積んでゆきます。

身体、健康に問題が生じない限り会員を続けてゆきます。シルバー人材センターに感謝し、なに事も「継続こそ力なり」をモットーに、日々無理をせず、人との交わりを絶やすことなく自分らしく暮らしてゆくだけです。

泉田 文夫会員



愛用の津軽三味線と尺八



津軽じょんから曲弾き譜面

広報委員: 衛藤 忠済

互助会だより

令和7年度 互助会ハイキング

互助会業務委員
木田 勇二

5月22日(木) 会員75名の参加のもと、福岡市東区の国営海の中道海浜公園において互助会行事のハイキングを実施しました。

当日は、あいにくの小雨と、もやのかかる天気となってしまいましたが皆さん元気にご参加いただきました。

まずは11時15分に公園西口前に集合し、互助会菊堂会長挨拶、木田業務委員からの注意事項説明のあと、参加者全員の集合写真をと、各出張所ごとにお弁当を受け取ったのち、園内に入場しました。

小糠雨模様でしたが、お蔭で新緑が映える広大な敷地の中でグループでお弁当を食べたり、見ごろに咲いたフラワーミュージアムのバラ園や動物の森等、皆さん思い思いの場所を見学、散策と楽しい時間を楽しみました。

生憎のお天気でしたが来園者も少なく、またトンビやカラスのいたずらに気を取られることもなくゆっくりとした時間を過ごすことができました。

忙しい日々の中で、ゆったりと流れるひと時を味わいました。

皆さんは、公園のルールをきちんと守り、弁当の空箱や空になったお茶パックなどのごみを持ち帰る等、人生の先達としてのシルバーの素晴らしい行動でした。

ご参加いただきました会員の皆様ありがとうございました。

今後の互助会行事にも多くの会員の皆様がすすんでご参加下さることをお待ちしております。そして互助会活動へのご意見などをお聞かせいただければ幸いです。



広報委員
宮川 洋

互助会サークル(東出張所)

囲碁同好会

東出張所の「囲碁同好会」は、平成16年4月1日に発足し21年目を迎えます。現在会員数12名で、会長は大谷米造会員です。2か月に1回、東区香住ヶ丘の「福岡100プラザ東」(旧・東香園)で定例会を開き、親睦を深めながら対局しています。

年会費は2,400円で、定例会ごとに1,000円の会費を徴収しています。定例会の対局は、参加会員をそれぞれの棋力に応じて2グループに分け、総当たり戦を行ない、勝ち数の多い会員をグループの優勝者としています。

**現在、新入会員を募集中です。入会希望の方は、
東出張所☎092(624)4680(大谷)へお問い合わせください。**

